



# 2021年度事業報告

公益財団法人 名古屋YWCA

名古屋市中区新栄町2丁目3番地

TEL:(052)961-7707 FAX:(052)961-7719

E-mail:[office@nagoya-ywca.or.jp](mailto:office@nagoya-ywca.or.jp)



# 目次

* 2021年度をふりかえって .....	1
* 名古屋YWCA事業の目的と概要、基本方針 .....	2
I 女性及び青少年のリーダーシップを育成する事業 .....	3
ボランティア事業	
1. 平和・人権・国際・環境等社会の課題についての学習及び普及啓発と人材養成事業	
2. 社会的に弱い立場におかれた人への支援事業	
3. 子どもや青少年の健全な心身の育成に資する事業	
4. ボランティア養成事業	
5. その他	
II 個別相談等を通じて女性を支援する事業 .....	8
女性のための相談・支援事業	
名古屋市困難を抱える女性のつながりサポート事業「ナゴ女*つながーる」	
III 諸外国の言語及び文化を学習する機会を提供する事業 .....	13
1. 語学・教育事業	
2. 個別に配慮が必要な子どもを支援する事業	
IV 日本語教師を養成する事業 .....	14
1. 日本語教師養成事業	
2. 日本に住む外国人の子どもを支援する事業	
3. 日本に住む外国人生活者を支援する事業	
V 日本語学校を運営する事業 .....	18
日本語学校事業	
VI 不動産賃貸等事業 .....	21
不動産賃貸事業	
VII その他この法人の目的を達するために必要な事業 .....	21
■事業の目的を達成するために以下の機関を置く	
評議員会 理事会 人事委員会 新聞委員会 広報ファンドレイジング委員会	
会館管理委員会 コンプライアンス委員会	
■会員・会友・賛助会員・寄付・助成金など	
■世界YWCA・日本YWCA他	
* 公益財団法人名古屋YWCA組織図 .....	32
* 貸借対照表 .....	33
* 正味財産増減計算書 .....	34

## 2021年度をふりかえって

2021年度は、終わりの見えない新型コロナウイルス感染症とともにあった1年でした。2年にも及ぶ感染拡大の影響は、弱くされている人に強く表れました。コロナ前から社会に内在していた差別構造や、社会変化に仕組みが追いついていないことをパンデミックが露わにし、マイノリティが更に隅に追いやられていると気づかされた年でもありました。

2021年度、名古屋YWCAは、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、活動を継続しました。以下に5つの公益事業と1つの収益事業を振り返ります。

- I 女性及び青少年のリーダーシップを育成する事業—路上生活者への配食、ユースによる沖縄スタディツアーを継続しました。東日本大震災支援関連プログラム、2.11平和集会を2年ぶりに開催しました。
- II 個別相談等を通じて女性を支援する事業—カウンセリングはオンラインなどを活用し継続しました。DV被害親子のための支援プログラムも行うことができました。名古屋市から「困難を抱える女性のつながりサポート業務」を受託し、コロナ禍で疲弊した女性のための居場所事業を行いました。
- III 諸外国の言語及び文化を学習する機会を提供する事業—受講生の状況、ニーズに合わせ、多様な受講スタイルを提供しました。「こどもの発達障がい学ぶ」支援者プログラムをオンラインで開催し全国から多くの参加者がありました。
- IV 日本語教師を養成する事業—オンラインと対面を併用し講座を実施し、多くの受講生を集めました。外国人の子ども学習支援は、1年間の無償支援を行いました。高校進学希望者が全員合格できたことは喜びでした。
- V 日本語学校を運営する事業—外国人の入国制限が続き厳しい状況が続きました。待機中の留学生は、自国からオンラインで授業に参加しました。多くの寄付を元に、緊急奨学金を全在校生に給付し、学生の学びを支えました。
- VII 不動産賃貸事業—LED工事を計画通りに行いました。地下を除く全フロアが満室の状況です。

「喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい」

ローマの信徒への手紙 12章 15節

2021年度、私たちを必要としている方々と共に、喜びや痛みを分かちあうことができましたのは、名古屋YWCAに心を寄せ、力強く支えてくださっている皆様の存在です。ここに深く感謝いたします。

新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちの「あたりまえ」を、あっさりと塗り替え、社会の在り方さえ変えてしまいました。求められる事業、活動も変わっていくことでしょう。新年度も財政的には困難な状況が続くことが予想されますが、「今、ここにあること」だけに囚われず、中長期的な視点を持ちながら歩みを進めていきます。私たちの小さな働きを90周年、そしてその先へとつないでいくための準備も始まります。新年度もまた、皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

事務局長 西田文乃

## <事業の目的と概要>

この法人は、キリスト教の基盤に立ち、女性及び青少年のリーダーシップを育て、持続可能な社会を創造し、すべての人にとっての正義と平和を実現することを目的とする。  
(定款第3条、第4条より)

- (1) 女性及び青少年のリーダーシップを育成する事業
- (2) 個別相談等を通じて女性を支援する事業
- (3) 諸外国の言語及び文化を学習する機会を提供する事業
- (4) 日本語教師を養成する事業
- (5) 日本語学校を運営する事業
- (6) 不動産賃貸等事業
- (7) その他この法人の目的を達するために必要な事業

## <基本方針>

キリスト教基盤に立ち、共に生きる平和な社会を実現する

# I 女性及び青少年のリーダーシップを育成する事業

## ボランティア事業

### 1. 平和・人権・国際・環境等社会の課題についての学習及び普及啓発と人材養成事業

#### (1) 社会の課題解決のために働く人材を養成する事業

- ・名古屋YWCAが依拠するキリスト教基盤の価値観を学ぶために読書会を実施した。オンライン参加も受けたため、新しい参加者が増えた。
- ・名古屋YMCAと共に合同祈禱週のプログラムを行い、会場とオンライン参加も含めた交流を行った。昨年度の読書会で読んだ本の著者を講師にLGBTについて学んだ。
- ・クリスマスにバイオリン演奏と聖書の言葉からのメッセージによる音楽礼拝を行った。

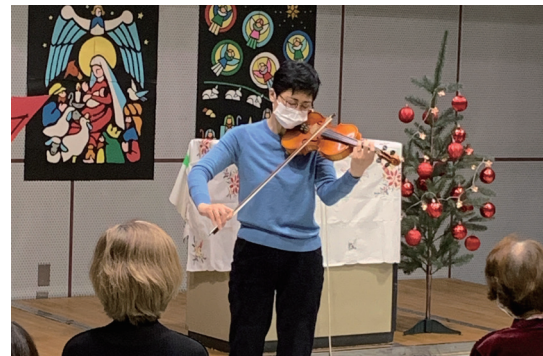
#### 【プログラム】

活動名	主催	ゲスト／講師	実施日	参加延人数
キリスト教基盤読書会 『女のキリスト教史-「もう一つのフェミニズム」の系譜』	キリスト教基盤部会	—————	5/18、6/15、 7/20、9/21、 10/19、11/16、 1/18、2/15	54 (18)
YWCA—YMCA合同祈禱週集会 「LGBTの子どもが安心していられる場所は、LGBTじゃない子どもも安心していられる場所」	キリスト教基盤部会	平良愛香	11/20	38 (15)
クリスマスとともに	キリスト教基盤部会	神山美奈子	12/11	37
サイレント・ピースアクション	キリスト教基盤部会	—————	12/11	15
2.11 平和集会 「紛争地、被災地の声を写真で伝える」	2.11 平和集会実行委員会	安田菜津紀	2/11	67 (39)

カッコ内はオンライン参加



サイレントピースアクション



クリスマスとともに（神山美奈子さん）

#### (2) 災害被災者支援事業

##### 〔東日本大震災〕

- ・2012年度から行っている保養プログラム「名古屋いりゃあせツアー」を企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止とした。オンライン交流会を企画し、今までの「名古屋いりゃあせツアー」の参加者に呼びかけた。福島県のカーロふくしま（日本YWCA）の協力で福島からのサテライト参加もあり、10家族21名、名古屋学院大学のリーダー、職員6名と名古屋YWCAのチームメンバーで行った。
- ・「東日本大震災犠牲者追悼式あいち・なごや実行委員会」に参加し、3月11日の追悼式ではメッセージ付箋の掲示コーナーを担当した。
- ・フォトボイス展：東日本大震災から11年となる3月に、「私たちは忘れない東日本大震災 あの日からの11

年が示すもの」をコンセプトに写真展を開催した。

被災した女性たちが写真と声（メッセージ）を通し、被災後の生活や地域の課題を記録発信するフォトボイス・プロジェクトから作品を借り、市民ギャラリー栄で6日間開催した。

- 「3・11 つながるプロジェクト」活動報告書：プロジェクトを終了するにあたり、東日本大震災後すぐに始めた震災支援11年間の活動をまとめた報告書を600部作成し、会員と寄付者、関係団体に送付した。



女性たちのフォトボイス展



「3・11 つながるプロジェクト」活動報告書

#### 【プログラム】

活動名	主催	実施日	参加人数
2020「名古屋いりゃあせツアー」 オンライン交流会	2020「名古屋いりゃあせツアー」企画チーム	9/23	46
女性たちのフォトボイス展 場所：市民ギャラリー栄	3・11 つながるプロジェクト	3/8～13	365

#### 【他団体との協働・協力】

活動名	主催	担当	実施日	参加人数
東日本大震災犠牲者追悼式 あいち・なごや	東日本大震災犠牲者追悼式 あいち・なごや実行委員会	3・11 つながるプロ ジェクト	3/11	参加者約600名 実行委員会 YWCAから4名

## 2. 社会的に弱い立場におかれた人への支援事業

### (1) 視覚に障がいを持つ人の社会参加を促進する事業

〈音声訳グループ〉は、視覚に障がいのある方が利用する「声の文庫」DAISY図書（デジタル録音図書の国際標準規格）の作成を行った。しかし、視覚に障がいのある方が美術鑑賞をすることがあたりまえのこととなるよう鑑賞会を行う活動〈アートな美〉は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できなかった。

#### 【日常活動】

プログラム名	主催	回数	参加人数
「声の文庫」、協力団体、個人依頼の録音図書 等作成	音声訳グループ	23タイトル	———
クリスマスカード作成	音声訳グループ	1	6

(2) 高齢者の福祉に資する事業

高齢者が自立して生きていくために日頃から社会の動きに関心を持ち共有する読書会やおしゃべりをしながら日常の不安や課題を話し合う場を提供した。〈おひとり様広場〉

(3) 路上生活の人びとを支援する事業

名古屋地域の支援団体とつながり、毎週金曜日に路上生活者に食事を提供した。また、名古屋の地で20年以上続く「炊出し」活動に協力し、毎月第3火曜日に、前日の「炊出し」で使用した食器、調理用具等の洗いや片付けを行い、次の「炊出し」へとつなげる活動を行った。

【プログラム】

プログラム名	担当	回数	参加延人数
食事と生活用品・衣類の提供	グループ スープキッチン	35回	利用者 1071 実施者 160
NPO ささしま共生会「洗い」支援	—————	6回	38 (YWCA 23)

(4) 日本に住む外国人を支援する事業

名古屋YWCA日本語学校に学ぶ学生たちと日本語で交流する「おしゃべり広場」を行った。「日本語サロン」、名古屋大学留学生のためのサポート活動は、新型コロナウイルス感染拡大のため実施できなかった。

【プログラム】

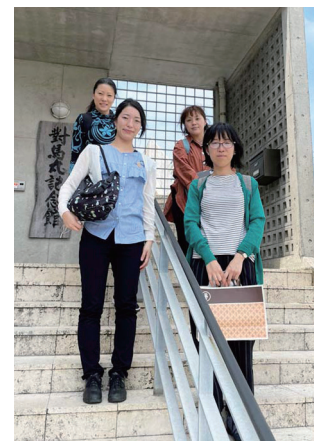
プログラム名	主催	ゲスト	実施日	参加人数
折り紙教室	グループ 国際交流会	—————	11/22	32 (YWCA 7)
おしゃべり広場	グループ 国際交流会	—————	12/13	23 (YWCA 8)

3. 子どもや青少年の健全な心身の育成に資する事業

- ・若い世代が中心となり、沖縄の抱える問題や平和について学ぶ「沖縄スタディツアー」を企画実施した。オンラインで事前ミーティングを行い、準備を進めることができた。
- ・オンラインを利用して沖縄に関する勉強会を行い、スタディツアー事前学習会も沖縄の講師から学ぶ機会として広く参加を募り実施した。
- ・クラウドファンディングにて沖縄スタディツアーへの寄付を募った。



沖縄スタディツアー 交流会



沖縄スタディツアー  
對馬丸記念館にて



【プログラム】

活動名	主催	ゲスト／講師	実施日	参加人数
沖縄スタディツアーオンライン報告会	青少年部会		5/8	(27)
絵で見るひめゆりの証言@ zoom オンライン		ひめゆり平和祈念 資料館学芸課長 古賀徳子	2/23	(22)
沖縄スタディツアー			3/19～21	5

カッコ内はオンライン参加

4. ボランティア養成事業

- ・新型コロナウイルス感染拡大のため、計画をしたものの実施を取りやめた活動が多かった。
- ・運営委員会では、ボランティア自らが主体となり、組織の世代交代のための運営の課題に取り組み、活動のための調整、市民運動団体との連携などを行った。また日本YWCAの助成により、神戸・大阪・京都YWCAと共に「4市Y（運営委員パワーアップ計画）」のフォローアッププログラムを実施した。

<運営委員会>

名称	内容	実施日	参加人数
運営委員会	在籍 10名	12回	参加延 94名
会員集会	名古屋YWCAのこれからを考える	7/23	38 (10)
グラフィック レコーディング研修 (オンライン)	「4市Y（運営委員パワーアップ計画）」 のフォローアッププログラム 講師：久保田麻美	11/27 12/4	(35)
全体集会	90周年記念事業について	3/5	35 (10) 委任状 94

カッコ内はオンライン参加

【プログラム】

プログラム名	主催	実施日	参加延人数
オンライン読書会	ブッククラブ f *	9/11、11/20、 1/29、3/29	28
リサイクル衣料ご自由にどうぞの日 (ナゴ女*つながるプチイベント)	Reborn *	2/5	5

\*プログラム活動チーム

【委員会・部会・チーム 例会】

プログラム名	在籍	回数	参加延人数
キリスト教基盤部会	5	7	31
青少年部会	11	12	69
3・11 つながるプロジェクト	7	11	47
2021 夏「名古屋いりゃあせツアー」企画チーム (3・11 つながるプロジェクト)	12	3	32
2022「名古屋いりゃあせツアー」実行委員会	10	4	29
2.11 平和集会実行委員会	12	5	44

【グループ活動】

グループ名	在籍	回数	参加延人数
国際交流会	13	10	61
スピカ	3	5	30
おひとり様広場	14	5	36
アートな美	17	6	40
音声訳グループ	11	5	32
スープキッチン	9	別項参照	別項参照
小さい平和の権	5	7	31
手芸グループ	4	30	85
歌の会ラルゴ	13	14	149
旧約聖書を読む会	7	6	44
POP & ART	5	45	119
こすもすの会	5	活動なし	活動なし

5. その他

(1) インターン受け入れ

名称	主催団体	受入れ日	
次世代のNGOを育てる コミュニティ・カレッジ2021	特定非営利活動法人 名古屋NGOセンター	7/30 ～2/10	柴田さくら 三上奈桜

(2) 他団体との協働・協力・集会参加等

【賛同】

プログラム名	主催	担当	実施日	参加延人数
あいち平和映画祭	あいち平和映画祭 実行委員会	運営委員会	————	————
8.6 新聞意見広告2020	第九条の会ヒロシマ	運営委員会	————	————

【署名】

名称	主催団体	提出日	筆数
福島第一原発事故の責任の究明と被害救済、 原発事項の根絶に向け公正な判決を求める署名	日本YWCA	8/19	22
子どもたちの給食の食材を有機無農薬に してください	未来をつくる給食♡ Food for Children 愛知	8/19	19
世界のすべての人びとに開かれた社会を	日本YWCA	10/8	52
保険でより良い歯科医療を求める請願署名	愛知県保健医協会	10/8	19

・CSW 国連女性の地位向上員会 ユース参加メンバー 三上奈桜

## Ⅱ 個別相談等を通じて女性を支援する事業 [定款第4条(2)]

### 女性のための相談・支援事業

今年度も新型コロナウイルスの感染拡大により、グループワークはほぼ中止、カウンセリングも減少し、回復まで至らなかった。外部講師は昨年度よりは回復傾向にあった。オンラインで心理学講座を初めて開催し、アーカイブをYouTube配信するなど参加しやすい工夫をした。

内閣府の緊急交付金を利用した、コロナ禍の困難を抱える女性をつながりサポート事業を名古屋市より受託し、居場所や相談の提供、イベントを開催し、延べ1000名以上の参加があった。また、今後必要性が高まると追われる若年女性のためのSNS相談にも関わった。

女性の置かれている状況を鑑み、暴力被害女性のための無料カウンセリングへの寄付（パープルサポート）は遠方の相談者へのオンラインカウンセリングにも活用した。

実施日	プログラム・事業名	講師名	回数	人数
6/12、26 7/10、24 8/7、21	女性のための心理学講座（オンライン） 『私』の中にあるジェンダー、女性に対する暴力 『私』と#MeToo 性・こころ・からだ 『私』を大切にするために 『私』を尊重するコミュニケーション 『私』らしく生きる	WCNY *	6	延 66
4月～3月	性暴力被害女性のためのサポートグループ「あじさい」	WCNY *	1	1
4月～3月	ケースカンファレンス	井上摩耶子	4	40
通年	女性のためのカウンセリング	WCNY *	326	326
通年	「パープルサポート」 寄付によるDV・性暴力・虐待被害者のための無料カウンセリング	WCNY *	32	32
通年	託児		6	7

\*ウイメンズカウンセリング名古屋YWCAカウンセラー

### 【外部講師】

日程	タイトル	主催	回数	人数
6/11	自分を大切にしたい自己肯定感 私の歩んできた人生を振り返る	石ヶ瀬会館（大府市）	1	25
7/2	DVについて理解を深める	愛知県庁 愛知みずほ大学	1	25
7/6	青年期発達支援論における講義	愛知県庁 愛知みずほ大学	1	75
7/15	DVについて理解を深める	愛知県庁 東三河看護専門学校	1	30
7/16	DVについて理解を深める	愛知県庁 名古屋市歯科医師会 附属歯科衛生士専門学校	1	45
7/17	DV 家庭への支援について	愛知県庁 愛知みずほ大学短期大学	1	27
9/8、22	女性のための相談員養成講座 「これってDVかも？ 目に見えないDV」 「DVがもたらす心と体への影響 不安を抱えた女性へのケア」	石ヶ瀬会館（大府市）	2	22
9/28	DVについて理解を深める	愛知県庁 愛知みずほ大学	1	18

日程	タイトル	主催	回数	人数
10/8、22 11/5	女性のための傾聴講座 「女性をとりまく社会の背景について学ぶ」 「母娘の関係について考える」 「女性に対する暴力をなくすために、私たちにできることを考える」	半田市役所	3	41
10/15	DV 被害者支援担当者研修会 DV の正しい理解と支援のために —夫婦げんかと DV の違い	岐阜市役所	1	70
10/12、12/9	恋愛と暴力 DV/ デート DV の実態と対策	愛知県庁 愛知みずほ大学	2	50
10/22	ウイズセミナー 「家庭のコミュニケーション改善講座」 自分の気持ちを知ろう、風通しの良い コミュニケーション術を学ぼう	知多市役所	2	13
10/26、12/4	ココから始めよう！自分らしく輝いて ココロとカラダを大切に 男女共同参画の実現に向けて	名古屋市南生涯学習センター	1	12
10/29	DV について理解を深める	愛知県庁 蒲安市役所	1	30
10/30	DV とはなんぞや？わかっているようで、 わかってない	愛知県庁 豊川共生ネットみらい	1	10
10/3、17	自分と相手を尊重した人間関係づくり講座 「自己尊重トレーニング 女らしいって ほめことば？」	豊川共生ネットみらい	2	26
11/10	DV 理解の出前講座	愛知県庁 愛知県立大学	1	100
11/11	不安解消！知って得する子育てのヒント 子どもに伝えたいセルフディフェンス	名古屋市西生涯学習センター	1	8
11/15	DV 防止理解のための職員研修	日進市役所	2	38
11/17、12/8	DV について理解を深める	愛知県庁 半田常滑看護学校	2	80
11/22	夫婦げんかと DV の違いがわかりますか？ 子どもへの影響を考える	摂津市役所	1	13
11/27、12/4 12/11、18	恋愛とデート DV 愛は傷つけない	イーブルなごや	4	52
12/3	お互いを尊重する関係でつきあおう 思春期の交際・恋愛・デート DV	名古屋市立商業高校	1	275
1/12、19、26 2/9、16	自己尊重トレーニング	フレンテ三重	5	115
1/20	お互いを尊重する関係でつきあおう 思春期の交際・恋愛・デート DV	愛知県庁 愛知県立瀬戸高校	1	32

日程	タイトル	主催	回数	人数
1/24	お互いを尊重する関係でつきあおう 思春期の交際・恋愛・デート DV	豊橋市役所 豊橋商業高校	1	143
1/31	DV 相談員養成講座	蒲安市役所	1	1
2/4、25	半田市女性のための相談員養成 フォローアップ研修	半田市役所	2	4
2/8	デート DV、性暴力の現状と課題 私たちの # MeToo #WithYou	長久手市役所	1	30
2/10	DV の理解を深める	愛知県庁 知立市役所	1	27
2/14	お互いを尊重する関係でつきあおう 思春期の交際・恋愛・デート DV	豊橋市役所 豊橋商業高校	1	282
2/27	親子護身術	知立市役所	1	16
Youtube 配信	避難所性寄り添いサポーター養成講座 「被災女性の心理状態とは 支援のポイントを知る」「私たちにできること 安心、 安全を取り戻すために」	岡崎市役所	2	—
3/15	DV について理解を深める デート DV、DV の現状と理解	愛知県庁 愛知県立愛知看護専門学校	1	74

【委託事業など】

4月～3月	豊川市女性悩み事相談	豊川市役所	35回	82ケース
4月～3月	鈴鹿市女性悩み事相談スーパーバイズ	鈴鹿市役所	12回	————
4月～3月	DV サポートグループひまわり	名古屋市役所	22回	延 48人
4月～3月	岡崎市相談員スーパーバイズ	岡崎市役所	48回	————
随時	名古屋市親子カウンセリング	名古屋市役所	0回	実施なし
8月～1月	DV 親子支援プログラム(小4～中1)	名古屋市役所	0回	中止
11月～3月	DV 親子支援プログラム(小1～小3)	名古屋市役所	6回	延 22人
4月～3月	DV 性暴力 電話相談ホットライン		36回	407ケース
4月～5月	DV SNS 相談		2回	
4月～3月	若年女性のための SNS 相談		5回	

【カウンセラー、相談員など】9名

【協力・共催】

4月～3月(6回)	名古屋市親子カウンセリング	名古屋市役所
-----------	---------------	--------



ホットスペース(2階ロビー)



プチレッスン  
クリスマスフォトにトライ



ホットスペースで手仕事

内容	回数	人数
困難を抱える女性のための居場所「ホットスペース」(対面) ※水、金、土曜日	50	912
困難を抱える女性のための居場所「ホットスペース」(オンライン)		
10/29 女性のためのオンライン居場所・相談会		
11/6 未来型プロフィールをつくる 講師：岡田慶子 (ユニキャリア主宰)		
11/13 ジェーン・スのオンライン雑談ルーム コロナ禍でモヤっているあなたへ 講師：ジェーンズー (コラムニスト)		
12/24 映画鑑賞と感想シェア会 「台北カフェ・ストーリー」「Happy～しあわせを探すあなたへ」	10	149
1/8、22 フィンランド流ワークショップ 「わたしの取扱説明書を作り方」「私の強みをみつけるヒント」 講師：フィンランドワークショップ omena		
1/29 「わたしの生きづらさについて考える」		
2/5 「わたしのからだ、こころ、性について考える」		
2/11 「娘として母との関係について考える」		
2/26 映画鑑賞と感想シェア会「ハーブ&ドロシー」「0円キッチン」		

プチレッスン・プチイベント（ホッとスペース内で実施）					
9/29.10/6	アロマでセルフケア 講師：西田文乃	33	272		
11/5、20	簡単お菓子づくり「スノーボール」 講師：吉澤道子				
11/6、12/4	自分の持ち味を発見し、仕事に活かそう 講師：森内真奈美（キャリアコンサルタント）				
11/19、12/1	女性のためのお灸でセルフケア 講師：近藤陽子（鍼灸師）				
11/26	明日もっと輝くためのメイクレッスン 講師：小木曾浩美（ヘアメイクアーティスト）				
11/27	松ぼっくりでクリスマスツリー 講師：柳川明香				
12/18	ショートフィルム「母儀」の監督を招いたお話し会 ゲスト：大塚由美子（映像ディレクター）				
12/22	基礎から学ぼうスマホ撮影のコツ クリスマスフォトにトライ 講師：成瀬友美（フリーカメラマン）				
12/11、1/8、2/12	ストレス軽減のためのヨガでセルフケア 講師：濱元由紀（ヨガインストラクター）				
1/15	チョコレートで簡単お菓子作り 講師：吉澤道子				
1/22、2/2	シアバターで自分だけのハンドクリームを作ろう 講師：西田文乃				
1/29	シネマ鑑賞「バベルの学校」				
2/5	リサイクル衣料 ご自由にどうぞの日（Reborn） アドバイザー：河村芽含（ファッションコーディネーター）				
2/19	シネマ鑑賞と感想シェア会「ソニータ」				
2/9	羊毛で〇〇をつくろう 講師：柴田さくら				
私を知る、大切にするためのレッスン					
10/13	「今の私を知ろう」				
10/20	「私のモヤモヤをみてみよう」				
10/27	「12の権利を知ろう」				
10/30	「私のいい〇〇さがしをしよう」				
11/12	「怒りとつきあう」				
11/24	「私を違う視点で見る」				
1/14	「怒りとつきあう」				
1/19	「女性の困難を社会の視点でみる」				
2/25	「娘として母との関係をふりかえる」				
2/26	「これからの私を考える」				
個別相談 ※10月～3月		73	73		
女性用品の提供（生理用品、シャンプー、リンス、基礎化粧品トライアル、リップクリーム、ハンドクリーム、マスク）		50	326		

広告媒体 更新回数 ※9月～3月			
Instagram	69回	Twitter	251回
Facebook	92回	LINE	50回

### Ⅲ 諸外国の言語及び文化を学習する機会を提供する事業 [定款第4条(3)]

#### 1. 語学・教育事業

2020年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策をしながら教室とオンラインクラスを開講した。レギュラークラスはこの1年で1クラス減少したが、受講生数は12名の増加となり、回復に向けて順調に進んだ。

受託事業の海外子女教育振興財団(外国語保持教室)は今年度もオンラインクラスへの変更等で36回の内19回の教室クラス開催となった。

短期講座では、名古屋YWCAでは初めての「英語で聖書を学ぶクラス」「英語で科学を学ぶクラス」を開講し、参加者は両講座で延べ47名と好評を得た。プライベートレッスンでは、「大学受験対策プライベートレッスン」として外国籍学生2名の大学入試対策を行い、それぞれ第一志望の大学を達成することができた。

受講スタイルについて「オンライン」「録画受講」「教室&オンラインのハイブリッドクラス」など、多様なスタイルを選択できることで受講生の状況に合わせてレッスンを提供することができ、どんな状況でも学べる環境を整えることに努めた。



英語で科学を楽しもう



英語で学ぶ聖書の世界  
(ハイブリッドクラス)

#### 【開催プログラム】

※：登録人数

開催日	事業種別	クラス・講座名	講師名	回数	延人数
年間	レギュラークラス (29クラス)	パンフレット参照	パンフレット参照	40	136 (※)
年間	プライベート レッスン	英検プライベート、 通訳プライベート 他	テレサ・フジタ 二木路代 他	85	85
年間	セミプライベート レッスン	英語	デボン・ アームストロング	1	2
年間	SAPL プライベート レッスン	英語	石垣裕子	9	9
5月～11月	短期講座	英会話「音まね」レッスン	渋澤幹子	12	31
1月～3月	短期講座	医療通訳講座	立花みどり	3	18
2月～3月	短期講座	英語で科学を楽しもう	マット・カラシティ	5	33
3月	短期講座	英語で学ぶ聖書の世界	マイケル・カーター	3	14
年間	短期講座	英検対策少人数クラス (10回×3ターム)	テレサ・フジタ	51	137
年間	受託事業	海外子女教育振興財団 (外国語保持教室)	36回中 19回開催	19	—
年間	受託事業	身技レッスン(アレクサンダー・ テクニークレッスン)	2021年12月で 終了	4	—



## 2. 個別に配慮が必要な子どもを支援する事業

個別学習支援「タノシーム」は、子どもの特性に合った方法での学習や、苦手な部分を伸ばすための支援を実施した。ニーズによっては、進路に関するサポートや心理的な支援にも対応した。

講演会は、昨年に引き続き、オンラインで開催。子どもに関わる支援者の研修の場となっているようで、約50名の参加があった。支援者養成講座を初めてオンラインで行った。参加者のケースを提出してもらい、グループに分かれ、支援者同士で深め合う講座となり、対面で得られる学びに遜色のない講座となった。

### 【開催プログラム】

開催日	事業種別	クラス・講座名	講師名	回数	延人数
年間	子ども支援	学習につまずきのある子どもの勉強室「タノシーム」	石垣裕子、大川 司	88	88
年間	子ども支援	保護者向け個別相談「ポルカ」	大川 司	2	2
7月	山下直樹オンライン講演会「子どもの発達障がいを学ぶ」	『困った行動』『気になる行動』は子どもからのメッセージ～シュタイナー治療教育の視点から理解する	山下直樹 (名古屋短期大学)	1	47
9月～1月	オンライン支援者養成講座	「子どもの行動をどう観るか」 「感覚から子どもの困難を理解するⅠ&Ⅱ」 「子どもとどう関わるか」	山下直樹 (名古屋短期大学)	4	54

## IV 日本語教師を養成する事業 [定款第4条(4)]

### 1. 日本語教師養成事業

- 日本語教師養成講座では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響をうけ、座学をオンライン、実習授業を対面で実施した。
- 受講生の希望に沿った就職サポートを行い、希望者全員の就職が決定した。また、大学院への進学も2名決定した。
- 厚生労働省「一般教育訓練給付制度」の対象講座に再認定をされた。
- 短期講座「日本語教育能力検定試験対策講座」では、一般、大学生からも申し込みがあった。  
全国平均合格率29%の中、当該講座受講生の合格率は66%と非常に高かった。
- 知多市、みよし市、一宮市から依頼をうけ、日本語ボランティア養成講座を実施した。  
オンライン授業をテーマとした講座依頼が多くあった。
- 東海日本語ネットワークより、「第三国定住難民に対する日本語教育」について講座依頼があり、定員を大幅に超える申込者があった。

### 【開催プログラム】

開催月	プログラム名	回数	延人数
4月～3月	日本語教師養成講座 個別相談会	24回	24
4月～3月	日本語教師養成講座	142回	49(前期登録者数) 50(後期登録者数)
8月～10月	日本語教育能力検定試験対策講座	12回(24時間)	204
3月	日本語教師養成講座 修了式	1回	35

【講演、講師】

主催	実施日	内容	参加者数
東海日本語ネットワーク	9/11	第三国定住難民への日本語教育	45
知多市国際交流協会	10/2、9、16	日本語ボランティア養成講座	23
みよし日本語ボランティア研修会	9/26	日本語ボランティア養成講座	22
一宮市国際交流協会	12/4、11	日本語ボランティア養成講座	30
日本福祉大学	通年	非常勤講師	—

【委員】

- ・地域における初期日本語教育モデル事業 運営委員
- ・あいち地域日本語教育ネットワーク会議 委員
- ・あいち外国人の日本語教育推進会議 委員



教育実習



修了式

【修了生の進路】（4月～3月） 計22名

国内学校、その他		プライベート	
名古屋 YWCA 学院日本語学校	2	(申込み学習者国籍)	
京進ランゲージアカデミー 名古屋北校	1	中国	2
名古屋経営会計専門学校	1	スリランカ	1
トヨタ自動車大学校	2	アメリカ	1
Genki JACS	1	海外	
国際交流基金 EPA プログラム	1	ラチャモンコン大学クルンテープ校	1
日本バプテスト宣教団	1	Halio International School (タイ)	1
東海・北陸中国帰国者支援交流センター	1	Language Convo (オンライン)	1
		進学	
蒲郡高校	1	名古屋市立大学大学院	1
初期日本語集中教室	2	愛知学院大学大学院	1

\* 2021年度講師登録者8名 2004年度登録開始現在476名

【教育訓練給付制度対象講座】

日本語教育セミナー 420 時間コース	2021年10月1日～ 2024年9月30日
---------------------	------------------------

【教育訓練給付制度利用者】 9名

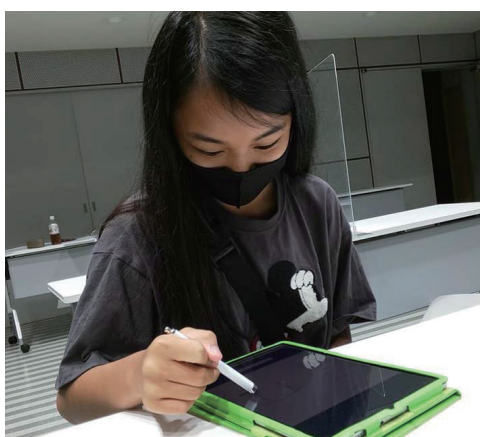
【科目履修申し込み者数】 6名

## 2. 日本に住む外国人の子どもを支援する事業

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、困難な状況下にある子どもとその家族を考慮し、2021年度は無料支援を実施した。
- ・緊急事態宣言が発出され、5月、6月、9月の対面クラスを不開講とした。
- ・対面クラスは、人数制限をし、マンツーマンでの指導を行った。
- ・会員（2名）より、大口寄付（30万円×2）、団体寄付（10万円）があり、無償支援期間中の参加費、新型コロナウイルス感染対策用品、備品購入に使用した。
- ・進学サポートクラス、教科クラス（基礎コース）では、オンラインでの授業が定着した。
- ・本人、家族の意思を確認し、希望に沿った進学支援を行った。
- ・夏休みクラスは、新型コロナウイルス感染症拡大を鑑み、時間帯を変更し、通常クラスと同様に開催した。冬休みクラス、遠足、スピーチコンテストの実施を控えた。

### <グローバルスクール>（2021年度愛知県国際交流協会学習支援基金交付事業）

教室名／生徒登録者数			1学期	2学期	3学期	夏休み	冬休み
子ども日本語クラス	小中学生クラス	34回	17	20	16	時間を 変更して 実施	不開講
	高校準備クラス	33回	12	15	15		
	高校生昼間クラス	33回	11	13	14		
	高校生夜間クラス	34回	17	20	16		
教科	教科クラス（基礎）	31回	5	6	3		
	教科クラス（応用）	32回	10	11	—		
進学支援	進学サポートクラス	45回	5	5	9		



タブレットを活用



小中学生クラス



昼間準備クラス

【スタッフ】 コーディネーター 3名、ボランティア登録 41名（内大学生9名）

【ガリ勉家庭教師】 年間3名

【その他の活動】 進学相談会

開催日	内容	相談者数/参加者数
7/25	進学ガイダンス	5
9月～10月	愛知県国際交流協会 日本語ボランティア入門講座の オンライン授業見学受け入れ	延 10 (3クラス)
10/16	学校見学会	1
12/4	学校見学会	1
12/11	子ども支援の勉強会 「ガリ勉クラブの子どもたちの 追跡調査報告会」	40
1/18	学校見学会	6

【進路結果】

進学先	人数	進学先	人数
私立高校	2	大学	2
公立高校	1	中学夜間学級	1
昼間定時制高校	4		
夜間定時制高校	4		

### 3. 日本に住む外国人生活者を支援する事業

- ・ファミリークラスは、オンラインでの実施が定着した。
- ・受講生のニーズに合わせたクラスに分け、少人数での指導を行った。
- ・出産、子育て、教育（保育園、小学校等）について、受講生、ボランティア間で情報共有を行った。

ファミリークラス 子育てと生活の日本語教育

外国人父母のための日本語教室	学期	人数
ファミリークラス	1ターム	10
	2ターム	10
	3ターム	10

【その他の活動】

開催日	内容	参加者数
7/16	他団体より見学者	8
7/16	勉強会	9
11/5	勉強会	7

【スタッフ】 コーディネーター 1名、ボランティア 10名



ファミリークラス（オンライン）



難民クラス

### 第三国定住難民に対する日本語教育事業（文化庁再委託事業）

- ・愛知県へ定住した第三国定住難民（第10陣）に対し日本語教育を行った。
- ・大人クラス、子どもクラスと対象者を分け、日本語教室を実施した。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、会場が使用不可になるなど困難な状況があったが、オンライン授業に切り替えるなどし対応した。
- ・AJALT「難民のための日本語教育初任者教師養成オンライン研修講座」で第10陣の活動を報告した。

家族数	人数
6	20

【スタッフ】コーディネーター 1名、講師 5名

## V 日本語学校を運営する事業 [定款第4条(5)]

### 日本語学校事業

#### 【本科コース】

- ・4月1日に校長の変更があった。
- ・新型コロナウイルス感染拡大時は、オンライン授業に移行し、休校にすることなく授業を継続した。
- ・新型コロナウイルスの影響で、海外から新規入国できない状況が続いた。秋学期より自国で入国を待つ留学生と教室にいる学生たちが同時に受講するハイブリッド授業を行った。
- ・海外から入国ができない状況が続き、学生数が大幅に減少した。出身は延べ16の国と地域であった。在留資格は、定住者が全体の3割で最も多く、次いで日本人の配偶者等、家族滞在であった。外国育ちの日本人も増え、全体の13%を占めた。
- ・進学を希望する学生全員が、第一志望の学校に合格した。
- ・10月に公式Instagramを開設し、教育活動や学校行事、学校生活の様子などを毎日発信した。職員だけでなく学生たちが撮影した学校生活の写真や動画なども投稿した。

#### 【別科コース】

- ・本科と同様、新型コロナウイルス感染拡大時にはオンライン授業に移行した。
- ・新型コロナウイルスの影響を受け、学生数が大幅に減り、予算の65%に留まった。  
学生数減少の理由は、海外から新規入国ができなかったこと、開講時期がコロナ第4～6波と重なったこと、長引くコロナ禍による経済状況の悪化などがあげられる。
- ・夏期集中オンラインコースを新規開講した。オンラインで開講したため、海外や遠方の学生の受講があった。
- ・春と秋の2回、日本語能力試験対策コースを開講した。春はN1、N2、N3の3クラス、秋はN1、N2、N4の3クラスが開講し、延べ44名が受講した。秋学期は緊急事態宣言が発出されていたことが影響し、受講生は17名に留まった。

【日本語学校奨学金】

- ・春学期は、オーストラリア、フィリピン、日本（フィリピン出身）の学生、秋学期は、ブラジル、インド、ネパールの学生に給付した。
- ・長引くコロナ禍により経済的に困窮する学生が続出した。そのため、春学期に本科生全員に学習支援奨学金を一人30,000円ずつ給付した。
- ・学習の継続が困難になった学生のために緊急奨学金を設置し、5万円を7名に給付した。



漫才で覚える日本語



スピーチコンテスト

【本科コース】

コース名	学期	期間	時間数	クラス数	学生数	国籍
本科1年課程	春	4月～10月	400	4	28	14
	秋	10月～3月	400	4	27	12

学期		行事
春学期	4/15	春期コース入学オリエンテーション・クラス分け試験
	7/2	遠足（名古屋港水族館）
	7/15	スピーチコンテスト
	8/10～27	夏休み
	9/24～28 10/1	期末試験 春期コース卒業・修了式
	10/4～11	秋休み
秋学期	10/12	秋期コース入学オリエンテーション・クラス分け試験
	12/6	健康診断
	12/17	交流パーティー
	12/21～1/5	冬休み
	3/14～17 3/24	期末試験 秋期コース卒業・修了式

【別科コース】

学期	コース名	期間	時間数	クラス数	学生数	合計	国籍
春	別科 午前	4月～7月	69	5	33	48	17
	別科 午後		69	3	15		
	能力試験対策	4月～6月	20-25	3	27	27	16
夏	夏期集中	7月～8月	69	1	6	6	4
	夏期集中 オンライン	8月	10	2	6	6	4
秋	別科 午前	10月～1月	69	5	41	53	22
	別科 午後		69	2	12		
	能力試験対策	10月～12月	25-30	3	17	17	10
冬	別科 午前	1月～4月	69	3	27	52	17
	別科 午後		69	4	25		



ハイブリッド授業



交流パーティー



名古屋港水族館へ遠足



奨学金

## VI 不動産賃貸等事業 [定款第4条(6)]

### 不動産賃貸事業

#### 1. 不動産賃貸事業

コロナ禍で市場は全般的に厳しい状況が続いている。2019年に地下テナントが退去し、誘致活動を行っているが、問合せは少ない。一方、6月に退去した7階テナントは2月より新たな契約が決まった。稼働率は、現時点において98%となっている。

支出においては、予定通りテナントのLED工事を行った。この事業の主たる目的である公益目的事業へのみなし寄付は、従前の50%から100%へ引き上げ、2,077万円となった。YWCAビルは、築後30年が経過しており、今後も様々な設備の取替や、修繕が予想される。長期修繕計画のもと、特別修繕積立金を活用しながら、管理、運営を行っていく予定である。

#### 2. 外部会議室利用

室・器具使用料収益(貸室)は、新型コロナウイルス感染拡大時には、キャンセルが出るなど影響はあったが、前年度に比べ731千円の増加となった。

	利用回数(のべ)			利用人数(のべ)		
	外部 (注1)	運営協力 (注2)	合計	外部 (注1)	運営協力 (注2)	合計
ビッグスペース	3	1	4	100	40	150
会議室	87	5	92	598	69	667

(注1) 非営利・営利の個人及び団体等 (注2) 施設維持の協力団体

## VII その他この法人の目的を達するために必要な事業 [定款第4条(7)]

### 新聞委員会/広報ファンドレイジング委員会

#### 1. 新聞委員会

名古屋YWCAの活動を幅広く知ってもらうため、またYWCAの会員の情報の共有のために、2ヶ月に一度、A4版8頁の機関紙を発行し、1回につき約400の個人・団体に発送した。

##### ◇機関紙 広告協力企業等

愛知国際病院、恵沢法律事務所、司法書士事務所ひらら、ヘア&メイクポアソンレヴール

##### ◇機関紙配布先

会員・会友、賛助会員、各市YWCA、関係団体、クラス生徒・講師、講座・プログラム参加者 等

##### ○冊子「イエスの十二弟子」(広報ファンドレイジング委員会と共同発行)



名古屋YWCA機関紙  
A4版



「イエスの十二弟子」  
草地大作 A5版



発行月	記事内容			
	1・2面	3・4面	5・6・7面	8面
4、5月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今月の聖句</li> <li>・私と原発のかかわり50年(今中哲二)</li> <li>・全体集会報告</li> <li>・2020年度運営委員</li> <li>・いりゃあせツアー中止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Y's Wonderful 賞受賞者紹介(七野嘉子、小谷充子、宮内貞子、朽久保滯子)</li> <li>・会費納入のお願い</li> <li>・聖書に聞く(草地大作)</li> <li>・教えて! MIHOちゃん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BOOKフェスプレイベント BOOKトークBOOK(磯村美保子)</li> <li>・広報ファンドレイジング委員会スタート</li> <li>・WCNY</li> <li>・語学・教育部</li> <li>・日本語学校</li> <li>・日本語教師養成講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・からしだね(吉崎伸予)</li> <li>・理事会報告</li> <li>・運営委員会報告</li> <li>・新入会員・寄付者</li> <li>・寄付のお願い</li> <li>・キリスト教基盤読書会</li> <li>・ボランティア活動(保険加入手続き)</li> </ul>
6、7月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今月の聖句</li> <li>・大切にする5つの言葉(山田由美子)</li> <li>・新会長ごあいさつ(増井さとみ)</li> <li>・次の世紀(ひやくねん)に向けて準備を始めよう(加藤佐紀子)</li> <li>・運営委員会だより発行</li> <li>・広報ファンドレイジング委員会 放送部活動中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年部会 沖縄スタディツアーに参加して(大久保紗佳)</li> <li>・BOOKフェス予告</li> <li>・聖書に聞く(草地大作)</li> <li>・教えて! MIHOちゃん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋YWCAヒストリー No. 1</li> <li>・WCNY</li> <li>・語学・教育部</li> <li>・日本語学校</li> <li>・日本語教師養成講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・からしだね(本多淑子)</li> <li>・評議員会、理事会報告</li> <li>・運営委員会報告</li> <li>・新入会員・寄付者</li> <li>・寄付のお願い</li> <li>・平和集会実行委員会募集</li> <li>・リサイクル衣料部ボランティア募集</li> </ul>
8、9月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今月の聖句</li> <li>・戦争は絶対にダメを伝えたい(諏訪昭子、猪村礼子インタビュー)</li> <li>・2021年度体制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新総幹事ごあいさつ(西田文乃)</li> <li>・BOOKフェス報告(広報ファンドレイジング委員会)</li> <li>・聖書に聞く(草地大作)</li> <li>・教えて! MIHOちゃん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋YWCAヒストリー No. 2</li> <li>・WCNY</li> <li>・語学・教育部</li> <li>・日本語学校</li> <li>・日本語教師養成講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・からしだね(花島敦子)</li> <li>・評議員会、理事会報告</li> <li>・運営委員会報告</li> <li>・賛助会費・寄付者</li> <li>・寄付のお願い</li> <li>・Amazon「みんなで応援」プログラム</li> <li>・スープキッチンメンバー募集</li> </ul>
10、11月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今月の聖句</li> <li>・コロナ禍における発達障がいのある子どもの心のケア</li> <li>・会員集会(将来計画について)報告</li> <li>・「プログラム活動チーム」から始めよう(運営委員会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まるっとオープンデー予告(広報ファンドレイジング委員会)</li> <li>・クリスマスをともに予告</li> <li>・YWCA-YMCA 合同祈禱週予告</li> <li>・聖書に聞く(草地大作)</li> <li>・イエスの十二弟子冊子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋YWCAヒストリー No.3</li> <li>・WCNY</li> <li>・語学・教育部</li> <li>・日本語学校</li> <li>・日本語教師養成講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・からしだね(河野美津子)</li> <li>・理事会報告</li> <li>・運営委員会報告</li> <li>・新会員・賛助会費</li> <li>・寄付者</li> <li>・寄付のお願い</li> <li>・国際交流会冊子</li> </ul>

発行月	記事内容			
	1・2面	3・4面	5・6・7面	8面
12、1月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今月の聖句</li> <li>・クリスマスメッセージ「救い主はどこに」(小林光)</li> <li>・いりゃあせツアーオンライン交流会(荒川彩美)</li> <li>・まるっとオープンデー報告(吉崎伸予)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座(夏目とよ子)</li> <li>・2.11 平和集会予告</li> <li>・クリスマス寄付のお願い</li> <li>・クッキーケーキの販売予告</li> <li>・「つながーる」</li> <li>・教えて! MIHOちゃん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋YWCAヒストリー No. 4</li> <li>・WCNY</li> <li>・語学・教育部</li> <li>・日本語学校</li> <li>・日本語教師養成講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・からしだね(成瀬友美)</li> <li>・理事会報告</li> <li>・運営委員会報告</li> <li>・賛助会費・寄付者</li> <li>・寄付のお願い</li> <li>・モノドネ</li> <li>・冬期休館のお知らせ</li> </ul>
2、3月号	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今月の聖句</li> <li>・共に生きるための物作り(高橋百合香)</li> <li>・クリスマスとともに報告(田中眞希子)</li> <li>・合同祈祷週報告(脇田純子)</li> <li>・2021年度全体集会予告</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォトボイス展予告(赤澤ヒロ子)</li> <li>・2.11 平和集会予告</li> <li>・クリスマス寄付感謝報告</li> <li>・沖縄スタディツアー寄付のお願い</li> <li>・聖書に聞く(草地大作)</li> <li>・90周年記念行事実行委員募集</li> <li>・スクエアステップ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋YWCAヒストリー No. 5</li> <li>・WCNY</li> <li>・語学・教育部</li> <li>・日本語学校</li> <li>・日本語教師養成講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・からしだね(磯村美保子)</li> <li>・理事会報告</li> <li>・運営委員会報告</li> <li>・新入会員・寄付者</li> <li>・賛助会費</li> <li>・寄付のお願い</li> <li>・「イエスの十二弟子」草地大作お話会</li> <li>・ボランティア活動保険加入手続き</li> </ul>

## 2. 広報ファンドレイジング委員会

2021年度から、「広報委員会」は「広報ファンドレイジング委員会」と名称を変えて活動することとなった。

・「BOOKフェス」6月26日(金)、28日(月) 収益:124,883円

内容:古本市、文学カフェ、書票ちょこっと展覧会

本の購入者:26日78名、28日33名

文学カフェテーマ:ムーミンママのキッチン(北欧料理)

テイクアウトすることを考え、ランチはボックスで販売した。



BOOKフェス 古本市



BOOKフェス 文学カフェ  
北欧ランチ

- ・「まるっとオープンデー」10月30日(土) 収益:27,497円  
内容:ネパリ・バザー口高橋百合香さんお話し会 参加27名(内、オンライン1名)  
ネパリカレーランチ、リサイクル衣料バザー
  - ・リサイクル衣料部 毎月第3火曜日午前に実施 年間売り上げ:108,150円
  - ・お花畑部 名古屋YWCAビル1階のプランターの植替え、水やり
  - ・放送部 YouTubeライブ配信「ワイドボワンドフルチャンネル」不定期 18回実施
  - ・クッキー・ケーキ販売 12月11日(土)\*クリスマス会の日に実施 収益:110,335円  
一日で完売した。今回もクッキー缶が人気だった。
  - ・お話し会 ゆる〜く学んでしっかり知ろう vol.1  
「イエスの十二弟子」冊子発行記念 講師:草地大作(名古屋中央教会牧師)  
3月26日(土) 参加15名
- オリジナル広報グッズ
- ・マウスパッド ・冊子「イエスの十二弟子」(新聞委員会と共同発行)



まるっとオープンデー  
高橋百合香さんのお話し会



まるっとオープンデー  
ネパールランチ



マウスパッド  
A6サイズ



「イエスの十二弟子」冊子発行記念  
草地大作先生お話し会



YouTube ライブ配信

## 会館管理委員会

多くの人が気持ちよく利用出来るよう、日常的な会館の維持・管理・運営を行った。

### 【修繕工事】

- ・ 消防設備改修工事および屋内消火栓ホース新品取替
- ・ 積算電力量計更新工事
- ・ LED化工事（2階男女トイレ、8階、9階）

### 【その他】

- ・ 認知症サポーター養成講座を実施。会員と職員 16 名が受講し、認知症サポーターとなり、認知症バリアフリーを目的に多目的トイレ情報等が掲載されているホームページ「まちぶらオレンジマップ (<https://nagoya-orangemap.com/>)」に YWCA 会館が登録された。今年度の防災訓練の替わりとして、YWCA ビル防災マニュアルを各テナントへ配布した。

## 人事委員会

今年度は、主に以下の事案について理事会に報告・提案を行った。

- ・ 各就業規則の整備
- ・ 日本 YWCA 幹事研修への派遣
- ・ 36 協定の更新
- ・ 名古屋市委託事業受託に伴う職員体制について
- ・ 2022 年度職員体制
- ・ 職員の残業問題対策について

## コンプライアンス委員会

案件なし

## 会員・会友・賛助会員・寄付・助成金等

### ■会員・会友

◇ 2022 年 3 月末 会員数 180 人 会友数 10 人

※ 新入会員 12 名（会友 0 名）、退会者 26 名（会友 2 名）、自動退会後復帰 6 名

### ■賛助会員

#### ◆法人 4 社

イワジン真珠有限会社、鹿島建物総合管理株式会社中部営業所、東洋紡不動産（株）名古屋営業所、中部キリンビバレッジサービス株式会社、

#### ◆個人 10 名

大橋玲子、落合建仁、桑原晶子、小谷治郎、佐尾三保子、谷川いづみ、田中文宏、鶴崎祥子、羽生日登志、武藤佐知子

### ■寄付

#### ◆寄付者

（個人 YWCA 会員含む）

會津昭代、青木浩子、青野桐子、秋月啓子、浅井みどり、荒川彩美、荒川佳都子、荒木照世、安藤豊子、飯野充子、池田富代、磯井和子、磯貝真紀、磯村美保子、伊藤佳織、伊藤嘉奈子、伊藤信子、伊藤陽子、伊東玲子、岩城孝子、岩田えり子、岩田玲子、白井一美、白井ひさこ、白田治子、大久保素子、大崎康子、大嶋順治、太田俊哉、大橋玲子、岡田淳子、荻須恵子、小倉文子、越智悦子、落合建仁、翁長直美、小野智子、春日玲子、片桐妙子、加藤佐紀子、加藤初果、神山美奈子、川本元子、菊池八穂子、木全美奈、木村繁子、木村艶子、具ゆり、轡田容子、國枝京子、口分田葉子、倉地節子、倉戸ミカ、桑原晶子、河野美津子、小崎美和、小谷治郎、小谷充子、後藤聡子、後藤尚子、小林光、小林久子、小林雄二、小松友子、小宮一子、小宮山景子、子安愛子、近藤真由美、坂井瑛子、坂井文子、坂田昌子、佐藤和郎、椎名康一、七野嘉子、渋谷恒子、島しづ子、島田幸子、下方夕子、新海美佳、鈴木しず子、Stanley Carrero、諏訪昭子、祖父江修、平良一器、高木幹郎、高橋紀久子、田中文宏、田中眞希子、田中万寿、

谷川いづみ、鶴崎祥子、手島千景、寺西昭、朽久保滯子、富永奈保子、富谷千里、外山真理、中島宣子、中辻千代江、長縄光子、長橋美保、中村寿子、永山峯子、夏目とよ子、夏目満雄、新倉春美、西田文乃、西村恵美子、西村瑞穂、西山節子、丹羽美智子、野口智子、朴亜紀子、橋爪典子、蓮尾陽子、八田和子、林滯子、坂英子、日高伴子、平川幸子、平野直子、福田百、藤谷佐斗子、藤原玲子、二村優子、外尾恵美子、堀田朋樹、前川望美、幕谷安紀子、増井さとみ、松浦由子、松村真理子、水谷抄子、水谷廣子、宮内貞子、三宅ゆかり、宮治陽子、武藤佐知子、馬上貴美子、森田登喜子、森本美千代、森山恭子、安田寛子、矢田部沙羅、山崎京子、山下智恵子、山下直樹、山田照子、山田由美子、与語こまゑ、横井邦子、横江順子、横澤生子、吉兼亜古、吉澤道子、吉田亜希、吉田直美、ヨシミミドリ、脇田純子、和田貴子、匿名20名

(企業・団体)

愛知山岳会近藤正孝、公益財団法人大阪YWCA、名古屋キリスト教協議会、社会福祉法人名古屋キリスト教社会館、名古屋和合ロータリークラブ、日本キリスト教団南山教会、26の会

【法人 寄付】

通年	一般寄付	1,348,802 円
通年	受取維持費	162,213 円
通年	受取運営協力金	125,400 円

合計 1,636,415 円

【ボランティア事業 寄付】

通年	運営委員会 (クリスマス、2.11 平和集会)	515,750 円
通年	部会 (キリスト教基盤、青少年)	473,710 円
通年	東日本大震災被災者支援(3・11 つながるプロジェクト、いりゃあせツアー)	414,373 円
通年	グループ	359,206 円

合計 1,763,039 円

【女性のための相談・支援事業 寄付】

通年	パープルサポート(暴力被害者への無料カウンセリング)	161,000 円
通年	女性のための相談・支援事業 指定寄付	165,000 円

合計 326,000 円

【日本語教師養成事業 寄付】

通年	グローバルスクール 子ども日本語クラス	個人 27 名、団体 2 件	999,201 円
通年	グローバルスクール ファミリークラス	個人 2 名、団体 1 件	40,000 円

合計 1,039,201 円

【日本語学校事業 寄付】

通年	日本語学校奨学金基金	個人 54 件	1,827,940 円
----	------------	---------	-------------

【法人 物品寄付】

オペレーションプレッシングジャパン	微酸性除菌水 4月～12月
Dropbox Japan 株式会社	Dropbox Business 13 ライセンス
五洋医療機器株式会社	除菌ジェル
Amazon みんなで応援プログラム	生理用品、ボールペン、フードパック、ペーパータオル、ファイル

【ボランティア事業 物品寄付】

寄付者	対象プログラム	内容
匿名	スープキッチン	野菜、食材、フードパック
匿名	リサイクル衣料	衣料

【日本語教師養成事業 物品寄付】（前ページ続き）

寄付者	対象プログラム	内容
日本赤十字社愛知県支部	グローバルスクール	空気清浄機 7台
名古屋和合ロータリークラブ		食品
個人9名		本、文具、食品、雑貨

■補助金・助成金

【法人】

団体名	対象プログラム	金額
日本YWCA	地域支援 他	2,096,500 円
愛知県労働局	緊急雇用安定助成金	* 705,483 円

\*各事業部へ分配

【ボランティア事業】

団体名	対象プログラム	金額
日本YWCA（補助金） コロナ禍における子ども・ ユースエンパワメントプログラム	青少年部会 ひめゆり平和祈念資料館による オンライン平和学習 「絵で見るひめゆりの証言」	16,000 円

【日本語教師養成事業】

団体名	対象プログラム	金額
公益財団法人愛知県国際交流協会 日本語教育学習支援事業助成金	グローバルスクール	986,000 円
日本YWCA（補助金） コロナ禍における子ども・ ユースエンパワメントプログラム	グローバルスクール	264,000 円

【日本語学校事業】

団体名	対象プログラム	金額
名古屋市（補助金）	日本語学校学生 結核検診	20,026 円

## 世界YWCA・日本YWCA他

### ■世界YWCA

4月24日	世界YWCA日
10月第3週	世界YWCA非暴力週間
11月第2週	世界YMCA・世界YWCA合同祈禱週
3月14～25日	CSW（国連女性の地位委員会）

### ■日本YWCA（全てオンライン開催）

5月17日	総幹事会
5月22日	加盟YWCA中央委員会
8月30日	総幹事会
1月26日	全国幹事会 オンライン分科会
3月30日	総幹事会

### ■関係団体

愛知県青少年団体連絡協議会、愛知県青少年育成県民会議、愛知県留学生交流推進協議会、防災のための愛知県ボランティア連絡会、名古屋市男女平等参画推進会議、公益財団法人愛知県国際交流協会、公益財団法人アジア保健研修所、公益財団法人名古屋YMCA、公益社団法人日本語教育学会、社会福祉法人名古屋キリスト教社会館、名古屋キリスト教協議会、認定特定非営利活動法人名古屋NGOセンター、特定非営利活動法人日本フェミニストカウンセリング学会、認定特定非営利活動法人ウィメンズアクションネットワーク、あいち沖縄会議、秘密法と共謀罪に反対する愛知の会、未来につなげる・東海ネット、性暴力禁止法をつくろうネットワーク、東海日本語ネットワーク、東海キリスト者災害ネット（TCDN）、フラワーデモ

### ■役員等

- ・公益財団法人アジア保健研修所 評議員
- ・社会福祉法人名古屋キリスト教社会館 評議員
- ・特定非営利活動法人名古屋NGOセンター 理事
- ・名古屋キリスト教協議会 役員
- ・名古屋市男女平等参画推進会議 委員
- ・文化庁地域日本語教育スタートアッププログラムアドバイザー
- ・「法務省告示をもって、日本語教育機関を定める際の設備・編成を調査する委員会」委員

## 会議等

■評議員会 任期 2019年6月9日～2023年6月評議員会まで

<評議員> 岡田淳子、草地大作、雑賀正浩、榊原千鶴、富澤 孝、中村 隆、羽佐田美千代、日高伴子、湧井規子

開催日	報告事項	審議事項	人数
6月16日 定時	2021年度4・5月主要事業報告	2020年度事業報告案承認の件 2020年度決算案承認の件 任期満了に伴う理事の選任の件	9
3月16日 臨時	2021年度主要事業報告 将来計画について	2022年度事業計画案承認の件 2022年度予算案承認の件	9

■理事会 任期 2021年6月16日～2023年6月理事会まで

代表理事 加藤佐紀子

業務執行理事（事務局長）羽生（磯村）美保子（2021年6月15日まで）、西田文乃（2021年6月16日から）

業務執行理事 岩田えり子、吉兼亜古

理事 國枝京子、谷川いづみ、田中眞希子

監事 近藤眞由美、夏目とよ子

開催日	報告事項	審議事項	人数
5月28日 通常	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本YWCA</li> <li>・2020年度臨時評議員会</li> <li>・運営委員会</li> <li>・不動産賃貸事業</li> <li>・会館管理委員会</li> <li>・人事委員会</li> <li>・2021年度4,5月主要事業</li> <li>・2020年度管理費決算</li> <li>・日本語学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度事業報告案承認</li> <li>①2020年度事業報告案説明</li> <li>②監査報告</li> <li>・2020年度決算案承認</li> <li>①2020年度決算案説明 (顧問会計士による)</li> <li>②監査報告</li> <li>・会員集会準備</li> <li>・将来計画</li> <li>・地下テナント</li> </ul>	9
6月16日 臨時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定時評議員会（同日午前）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代表理事選任</li> <li>・業務執行理事選任</li> <li>・事務局長専任</li> <li>・会員集会</li> <li>・賛助会員募集</li> </ul>	9
8月2日 臨時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本YWCA</li> <li>・2021年度4月～6月事業</li> <li>・2021年度4月～6月会計</li> <li>・名古屋市「困難を抱える女性のつながりサポート事業」応募について</li> <li>・運営委員会</li> <li>・不動産賃貸事業</li> <li>・会館管理委員会</li> <li>・人事委員会</li> <li>・将来計画ワーキンググループ中間報告</li> <li>・愛知県定期提出書類</li> <li>・広報ファンドレイジング委員会</li> <li>・日本語教師養成事業</li> <li>・日本YWCA コロナ禍の地域YWCAへの緊急支援申請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来計画</li> <li>・名古屋市「困難を抱える女性のつながりサポート業務」応募</li> <li>・セーフガーディングポリシー策定</li> <li>・90周年記念について</li> <li>・名古屋市男女平等参画推進会議</li> <li>・YWCAビル積算電力量計更新工事見積</li> </ul>	9

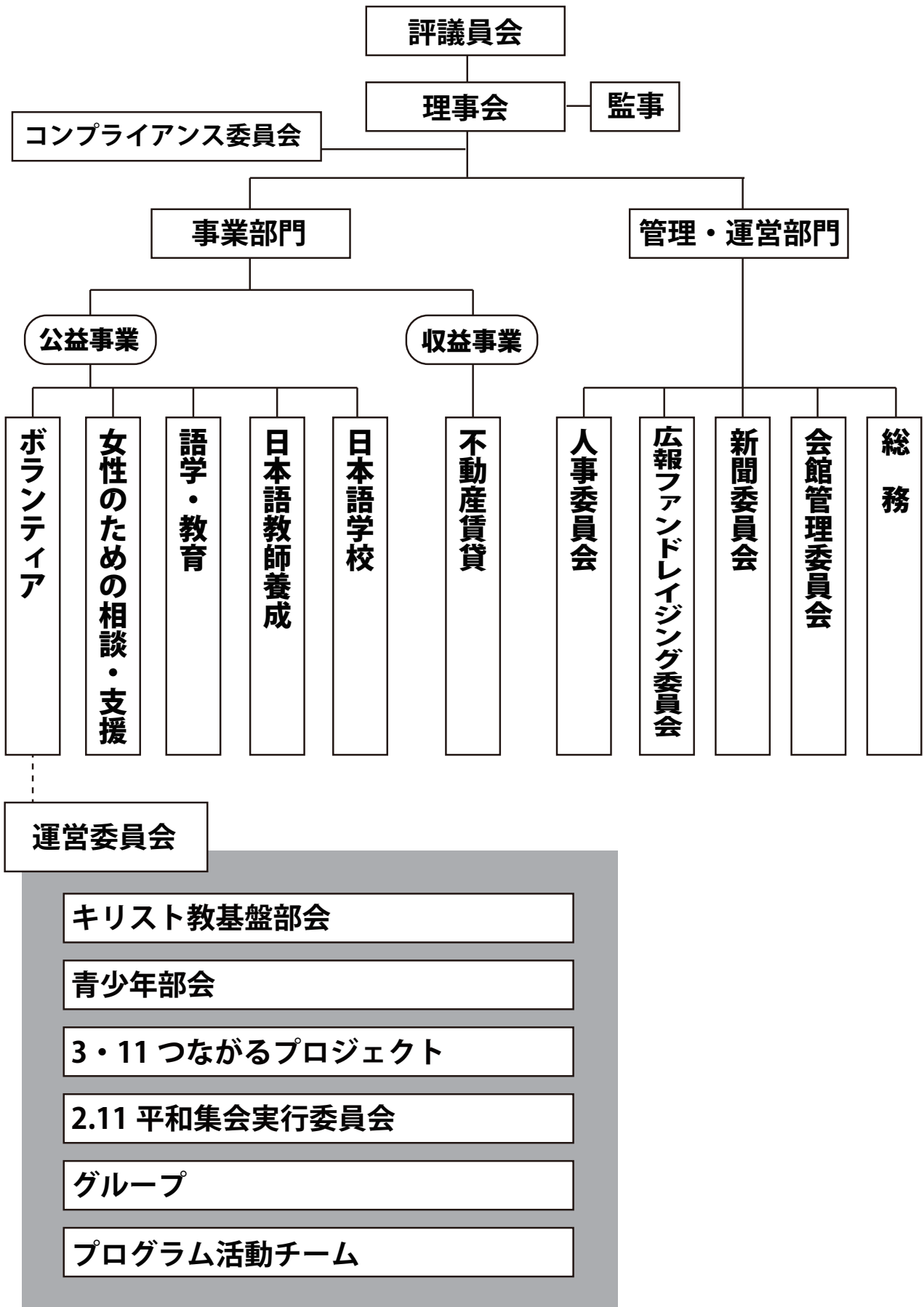


開催日	報告事項	審議事項	人数
10月29日 臨時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本YWCA</li> <li>・2021年度7月～9月事業</li> <li>・2021年度4月～9月会計</li> <li>・名古屋市「困難を抱える女性のつながりサポート事業」応募について</li> <li>・運営委員会</li> <li>・不動産賃貸事業</li> <li>・会館管理</li> <li>・人事委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来計画について</li> <li>・子どもとユースのセーフガーディングポリシー策定</li> <li>・評議員、理事、監事の選考基準</li> <li>・2022年度予算方針</li> <li>・2022年度主要管理費予算案</li> <li>・地下テナントリース</li> </ul>	9
12月20日 臨時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本YWCA</li> <li>・運営委員会</li> <li>・会館管理委員会</li> <li>・人事委員会</li> <li>・名古屋市「困難を抱える女性のつながりサポート事業」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度推定決算及び2022年度予算案</li> <li>・電帳法改正に伴う事務処理規則</li> <li>・将来計画</li> <li>・セーフガーディングポリシー策定</li> <li>・2021年度LED照明器具更新工事</li> <li>・2022年3月臨時評議員会開催</li> </ul>	9
1月28日 通常	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本YWCA</li> <li>・2021年度10月～12月事業</li> <li>・2021年度4月～12月会計</li> <li>・運営委員会</li> <li>・日本語教師養成事業</li> <li>・名古屋市「困難を抱える女性のつながりサポート事業」</li> <li>・鹿島建設新ビル建設</li> <li>・人事委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年度事業計画案</li> <li>・2021年度推定決算及び2022年度予算案</li> <li>・2021年の全体集会報告</li> <li>・2022年度名古屋市「困難を抱える女性のつながりサポート事業」</li> <li>・職員の勤怠管理</li> <li>・地下駐車場</li> </ul>	9

<職員>

総幹事（事務局長）		磯村（羽生）美保子（6月まで） 西田 文乃（6月から）
幹事	ボランティア事業部責任者 女性のための相談・支援事業部責任者 語学・教育事業部責任者 日本語教師養成事業部責任者 日本語学校事業部 財務責任者、労務、総務、不動産賃貸事業部 広報・新聞、総合受付、コンプライアンス 会計、総務、会館管理	吉澤（岡）道子 岩田 えり子 朴 亜紀子 和田 貴子 本多 淑子 吉兼 亜古 下方 夕子 轡田 容子 河瀬 菜緒美
嘱託職員	日本語教師養成事業部	
校長（非常勤）	日本語学校事業部	磯村（羽生）美保子
専任講師	日本語学校事業部	谷山（神谷）文子 久田 かおり
パートタイマー	日本語教師養成事業部	岩崎 陽子 高橋 夏代 疋田 絵津 森口 涼子 山田 絵夢 山田 由美子 米倉 由光 秋田 直美 間宮 由貴江 村上 沙智代 翁長 直美 成瀬 友美 伊藤 嘉奈子 井上 圭輝 鯉口 安代 吉崎 伸予 吉田 多恵子 渡邊 洋美
	日本語学校事業部受付	
	語学教育事業部	
	総合受付	

公益財団法人名古屋 Y W C A 組織図



## 貸借対照表

2022年03月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	2,718,129	2,978,292	△260,163
普通預金	140,420,834	133,700,719	6,720,115
定期預金	70,000,000	70,000,000	0
現金預金合計	213,138,963	206,679,011	6,459,952
(2) その他流動資産			
商品	340,853	287,666	53,187
未収金	41,274,877	36,911,918	4,362,959
前払金	579,363	1,417,955	△838,592
繰延税金資産	210,553	335,947	△125,394
その他流動資産合計	42,405,646	38,953,486	3,452,160
<b>流動資産合計</b>	<b>255,544,609</b>	<b>245,632,497</b>	<b>9,912,112</b>
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	19,109,000	19,109,000	0
基本財産合計	19,109,000	19,109,000	0
(2) 特定資産			
奨学基金特定資産	10,478,126	10,486,267	△8,141
特別修繕引当特定資産	53,100,000	48,500,000	4,600,000
管理目的保有特定資産	9,446,358	8,856,870	589,488
特定資産合計	73,024,484	67,843,137	5,181,347
(3) その他固定資産			
建物	250,370,252	261,190,852	△10,820,600
建物付属設備	44,477,376	52,609,269	△8,131,893
構築物	168,443	189,049	△20,606
什器備品	2,803,434	3,610,370	△806,936
図書	816,130	816,130	0
ソフトウェア	1,956,435	2,802,832	△846,397
電話加入権	238,008	238,008	0
保証金	20,000	20,000	0
繰延税金資産	15,344,220	14,009,940	1,334,280
その他固定資産合計	316,194,298	335,486,450	△19,292,152
<b>固定資産合計</b>	<b>408,327,782</b>	<b>422,438,587</b>	<b>△14,110,805</b>
<b>資産合計</b>	<b>663,872,391</b>	<b>668,071,084</b>	<b>△4,198,693</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	55,196,705	55,014,759	181,946
前受金	27,971,348	25,356,180	2,615,168
預り金	1,581,910	1,663,239	△81,329
賞与引当金	1,455,301	1,555,823	△100,522
未払法人税等	1,846,300	3,358,700	△1,512,400
<b>流動負債合計</b>	<b>88,051,564</b>	<b>86,948,701</b>	<b>1,102,863</b>
2. 固定負債			
預り敷金	68,273,440	66,563,540	1,709,900
特別修繕引当金	53,100,000	48,500,000	4,600,000
<b>固定負債合計</b>	<b>121,373,440</b>	<b>115,063,540</b>	<b>6,309,900</b>
<b>負債合計</b>	<b>209,425,004</b>	<b>202,012,241</b>	<b>7,412,763</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
受取寄附金	4,126,490	4,446,358	△319,868
受贈土地	19,109,000	19,109,000	0
指定正味財産合計	23,235,490	23,555,358	△319,868
(うち基本財産への充当額)	19,109,000	19,109,000	0
2. 一般正味財産	431,211,897	442,503,485	△11,291,588
(うち特定資産への充当額)	15,797,994	67,843,137	△52,045,143
正味財産合計	454,447,387	466,058,843	△11,611,456
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>663,872,391</b>	<b>668,071,084</b>	<b>△4,198,693</b>

## 正味財産増減計算書

2021年04月01日から 2022年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,312	7,098	△5,786
<b>特定資産運用益計</b>	<b>1,312</b>	<b>7,098</b>	<b>△5,786</b>
受取会費			
正会員受取会費	1,281,000	1,295,000	△14,000
賛助会員受取会費	88,000	111,000	△23,000
受取会友費	75,000	47,000	28,000
<b>受取会費計</b>	<b>1,444,000</b>	<b>1,453,000</b>	<b>△9,000</b>
事業収益			
受取プログラム	587,775	554,170	33,605
受取カウンセリング	2,724,380	2,305,655	418,725
受託事業収益	27,534,810	12,721,293	14,813,517
子ども学習支援収益	1,411,192	958,984	452,208
受取入学検定料	339,800	326,200	13,600
受取入学金	1,223,800	1,488,700	△264,900
受取授業料	42,490,764	44,379,867	△1,889,103
受取設備維持料	333,300	378,600	△45,300
受取教材料	2,645,396	2,697,994	△52,598
受取別科申込金	536,000	520,000	16,000
受取別科授業料	12,129,540	15,493,618	△3,364,078
受取教材販売	430,560	497,480	△66,920
賃貸料収益	98,092,659	98,060,670	31,989
室・器具使用料収益	2,047,687	1,317,375	730,312
その他収益	627,792	855,858	△228,066
<b>事業収益計</b>	<b>193,155,455</b>	<b>182,556,464</b>	<b>10,598,991</b>
受取補助金等			
受取補助金等振替額	20,026	38,874	△18,848
受取公共助成金振替	705,483	2,875,062	△2,169,579
受取民間助成金振替額	3,362,500	3,229,190	133,310
<b>受取補助金等計</b>	<b>4,088,009</b>	<b>6,143,126</b>	<b>△2,055,117</b>
受取寄付金			
受取一般寄付金	1,348,802	865,100	483,702
受取寄付金振替額	5,563,661	4,311,184	1,252,477
<b>受取寄付金計</b>	<b>6,912,463</b>	<b>5,176,284</b>	<b>1,736,179</b>
雑収益			
受取利息	1,390	7,417	△6,027
雑収益	3,837,652	4,250,638	△412,986
<b>雑収益計</b>	<b>3,839,042</b>	<b>4,258,055</b>	<b>△419,013</b>
<b>経常収益計</b>	<b>209,440,281</b>	<b>199,594,027</b>	<b>9,846,254</b>
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	27,155,449	33,323,037	△6,167,588
雑給	8,568,627	8,163,587	405,040
福利厚生費	11,017,964	10,438,601	579,363
賞与引当金繰入額	1,282,061	1,313,382	△31,321
特別修繕引当金繰入額	4,551,452	4,562,873	△11,421
講師費	37,935,913	38,844,463	△908,550
講師交通費	2,306,029	2,084,849	221,180
教材費	1,136,112	1,312,383	△176,271
教材研究費	51,048	48,998	2,050
図書費	5,329	1,760	3,569
プログラム費	2,353,657	1,756,324	597,333

**正味財産増減計算書**

2021年04月01日から 2022年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
子ども学習支援費	2,840,784	1,893,543	947,241
つなサボ事業費	15,033,638	0	15,033,638
広告宣伝費	1,494,017	1,555,355	△61,338
会議費	262,767	300,489	△37,722
旅費交通費	92,330	73,157	19,173
事務費	381,797	501,661	△119,864
通信費	1,189,562	1,175,659	13,903
資料研修費	39,427	57,301	△17,874
指導者養成費	196,869	168,740	28,129
関係団体費	41,000	32,000	9,000
支払名古屋Y機関紙	265,099	271,556	△6,457
管理委託費	17,870,660	18,201,724	△331,064
減価償却費	20,642,583	21,372,687	△730,104
消耗什器備品費	931,020	1,244,688	△313,668
修繕費	11,288,151	12,401,474	△1,113,323
光熱水料費	5,132,741	3,932,407	1,200,334
保険料	714,315	724,033	△9,718
租税公課	13,552,339	13,776,585	△224,246
支払寄付金	536,000	700,809	△164,809
奨学金	1,836,294	2,474,221	△637,927
報酬手数料	5,918,883	6,161,836	△242,953
消費税	10,925,798	10,201,649	724,149
雑費	825,804	1,016,135	△190,331
予備費	0	0	0
<b>事業費計</b>	<b>208,375,519</b>	<b>200,087,966</b>	<b>8,287,553</b>
管理費			
給料手当	5,300,483	6,807,781	△1,507,298
雑給	336,925	661,022	△324,097
福利厚生費	1,643,067	1,907,889	△264,822
賞与引当金繰入額	173,240	242,441	△69,201
特別修繕引当金繰入額	48,548	37,127	11,421
会議費	74,189	40,324	33,865
広告宣伝費	245,894	11,586	234,308
旅費交通費	32,040	50,670	△18,630
事務費	30,540	45,287	△14,747
通信費	56,643	45,712	10,931
資料研修費	6,136	0	6,136
指導者養成費	21,361	27,090	△5,729
関係団体費	76,606	140,242	△63,636
支払負担金	290,700	289,000	1,700
支払名古屋Y機関紙	37,871	38,794	△923
支払日本Y加盟費	1,997,000	2,129,000	△132,000
管理委託費	326,752	261,407	65,345
減価償却費	298,259	302,176	△3,917
消耗什器備品費	141,977	223,032	△81,055
修繕費	93,219	78,796	14,423
光熱水料費	104,867	57,275	47,592
保険料	12,358	9,450	2,908
租税公課	213,634	163,515	50,119
報酬手数料	125,833	167,534	△41,701
雑費	30,794	53,409	△22,615
<b>管理費計</b>	<b>11,718,936</b>	<b>13,790,559</b>	<b>△2,071,623</b>
<b>経常費用計</b>	<b>220,094,455</b>	<b>213,878,525</b>	<b>6,215,930</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△10,654,174</b>	<b>△14,284,498</b>	<b>3,630,324</b>
2. 経常外増減の部			

## 正味財産増減計算書

2021年04月01日から 2022年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
(1) 経常外収益			
特定資産取崩益			
特別修繕引当資産取崩益	0	10,000,000	△10,000,000
特定資産取崩益計	0	10,000,000	△10,000,000
経常外収益計	0	10,000,000	△10,000,000
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
固定資産除却損	0	3	△3
固定資産除却損計	0	3	△3
経常外費用計	0	3	△3
当期経常外増減額	0	9,999,997	△9,999,997
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>△10,654,174</b>	<b>△4,284,501</b>	<b>△6,369,673</b>
法人税,住民税及び事業税	1,846,300	3,358,700	△1,512,400
法人税等調整額	△1,208,886	2,599,287	△3,808,173
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△11,291,588</b>	<b>△10,242,488</b>	<b>△1,049,100</b>
一般正味財産期首残高	442,503,485	452,745,973	△10,242,488
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>431,211,897</b>	<b>442,503,485</b>	<b>△11,291,588</b>
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	20,026	38,874	△18,848
受取地方公共団体助成金	705,483	2,875,062	△2,169,579
受取民間助成金	3,362,500	3,229,190	133,310
<b>受取補助金等計</b>	<b>4,088,009</b>	<b>6,143,126</b>	<b>△2,055,117</b>
受取寄付金			
受取寄付金	5,243,793	4,887,672	356,121
<b>受取寄付金計</b>	<b>5,243,793</b>	<b>4,887,672</b>	<b>356,121</b>
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△9,651,670	△10,454,310	802,640
一般正味財産への振替額計	△9,651,670	△10,454,310	802,640
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△319,868</b>	<b>576,488</b>	<b>△896,356</b>
指定正味財産期首残高	23,555,358	22,978,870	576,488
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>23,235,490</b>	<b>23,555,358</b>	<b>△319,868</b>
III 正味財産期末残高	454,447,387	466,058,843	△11,611,456

